

9

単位の修得方法と学修計画（正科生）

単位の修得方法には主にテキスト履修とスクーリング履修の2つの方法があります。各々の科目について、どちらかの方法によって単位を修得することになります。

■ テキスト履修

テキスト履修

レポート作成・提出

科目試験の受験

配付されたテキストで学修(自学自習)を進め、レポートを作成、提出し、科目試験を受験して単位を修得するものです。単位の修得にはレポートの合格と科目試験に合格することが必要です。[Web TAMA]のタブ「シラバス/レポ課題」→「シラバス照会」で各科目での学修テーマ・課題や到達目標、学修上の留意点を確認しながら進めると、学修効果を高めることができます。

■ レポート

提出通数	1単位につきレポート1通(1分冊)の提出が必要です。履修科目の構成単位が2単位であれば、2通の提出になります。
レポート課題	分冊ごとに設定され、[Web TAMA]のタブ「シラバス/レポ課題」→「シラバス照会」に記載されています。
字数	1分冊につき2,000字から2,400字でまとめてください。課題により別途指示がある場合は、その指示に従ってください。
提出	[Web TAMA]から提出してください。提出されたレポートは、科目担当教員により添削指導、評価され、30日程度(標準)で返信されます。評価が「D」の場合は学修継続の意味を含めて2週間を目安とし、再提出してください。

■ 科目試験

レポート提出

受験科目のレポート全分冊をレポート提出締め切り日までに提出する。

⇒

受験申込

受験申込受付期間内に所定の手続きを行うことで受験資格が得られる。

⇒

受験許可

Web TAMAよりご確認いただけます。

科目試験とは単位修得のための試験で、年間8回の受験機会が設定されています。試験時間は1時限につき1科目60分で、1時限から8時限まで、1日最大8科目まで受験が可能です。なお、各時限で受験できる科目は決められていますので、事前に確認のうえ、受験計画を立てることが必要です。

■ スクーリング履修

スクーリング履修

スクーリングレポート(事前学修課題)の提出

受講

期末試験の受験

スクーリングとは、対面または遠隔で科目担当教員の授業を受けて単位を修得する方法です。要件は次のとおりです。

- ・出席回数が充足していること。
- ・最終評価(期末試験など)が合格基準に達していること。

なお、スクーリングを受講するには、所定の申込手続きを行い、別途スクーリング諸費(受講料など)を納入することが必要です。

■スクーリングの種類

本学で行われるスクーリングは、対面授業の**学内スクーリング**、対面授業とメディア授業を組み合わせた**ブレンディッドスクーリング**、遠隔授業の**オンラインスクーリング**があります。各自の状況にあったスクーリングを選択し、受講することができます。ただし、各スクーリングではすべての科目が開講されているわけではありませんので、事前に確認のうえ、受講計画を立ててください。

■受講科目・単位

スクーリングでは、スクーリング履修として登録した科目を受講することが原則です。スクーリング履修として履修登録できる科目単位は、正科生各コースで定められた最低限の単位数まで（下表参照）になりますが、テキスト履修として登録した科目でも授業定員に余裕がある場合に限り受講することができます。

■スクーリング必修単位数

卒業や教員免許状・資格取得などそれぞれの目標を達成するために、スクーリングで修得しなければならない必修単位数が下表のとおり定められています。

入学区分	入学目的	スクーリング必修単位数
1年次入学生	卒業 免許状・資格取得	30～31単位以上 (1年間7～8単位)
2年次編入学生	卒業 免許状・資格取得	22単位以上 (1年間7～8単位)
3年次編入学生	卒業 免許状・資格取得	15単位以上 (1年間7～8単位)
	免許状・資格取得のみ	注 3～4単位
科目等履修生	免許状・資格取得 その他	0単位

*科目等履修生の場合、スクーリングのみの開講科目を履修登録した際には上表の限りではありません。

注 課程認定のある大学・短期大学で「総合演習」または「教職実践演習」を修得し、幼稚園、小学校、中学校、高校の免許を取得した場合（教育職員免許法別表第1（第5条関係）で取得した場合は「教職実践演習」の履修は不要になります。その場合のスクーリング必修単位数は2単位になります。

■学修計画

学修計画とは、いつ何の科目のレポートを提出して、いつ科目試験を受験するか、また、どのスクーリングで、何の科目を受講するか、などを計画することです。

各自の目的達成時期に合わせた学修計画を立ててください。

■年間予定

年間の予定表（科目試験日程・スクーリング受講申込受付期間など）は毎年「Web TAMA」のカテゴリ「各種資料（マニュアル等）」または「玉川通信」2月号に掲載します。学修計画を立てる際に参考にしてください。

■計画を立てる上でのポイント

科目試験の受験

テキスト履修ではレポートをいつ提出するかは各自の学修計画によりますが、その科目の科目試験を受験する場合には、各科目試験回ごとに**レポート提出締切日**が設定されています。それまでに受験希望科目のレポートを提出することが必要です。

どの科目から学修を始めるかについては、各自の学修計画により決定します。

なお、新入学生のレポート提出および科目試験の受験は次のようになります。